

# 大郷戸アルプス山行報告

**【山行日】** 2024年 1月 24(水) 晴れ  
**【集 合】** 道の駅「しもつけ」 AM 7:00  
**【費 用】** マイカー1台 : 800円  
**【メンバー】** CL: 鈴木ユ、 大塚、野口、渡辺  
**【コースタイム】** 道の駅「しもつけ」P7:00=三ノ宮神社 P7:45/8:00~金毘羅神社 8:30~鉄塔Ⅰ~鉄塔Ⅱ 9:10/9:20~大郷戸三角点 9:40~富谷山 10:10~回顧の峰 11:40/12:10~鉄塔Ⅲ 12:25~山本三角点 12:40~東尾根休憩所 12:50~三ノ宮神社 13:05/13:15=道の駅「ましこ」13:20/13:35=道の駅「しもつけ」P14:15



個人山行として益子町の大郷戸アルプスを計画し、道の駅「しもつけ」を7:00に出発する。道の駅から県道310号線を東に進み、久下田西四丁目交差点を左折し国道294号線を北に進む。真岡市御前の交差点を右折して県道257号線を東に進み、道の駅「ましこ」でトイレを済ませ三ノ宮

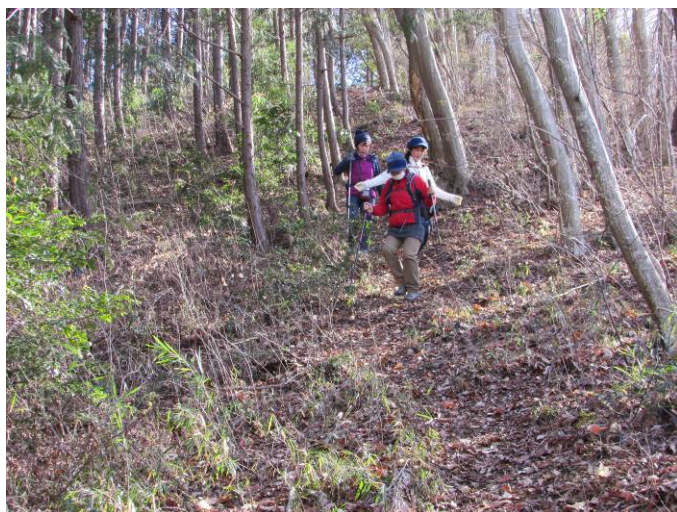


神社に着き車を止める。ストレッチを済ませたら出発し、神社の南側の道を右に進む。田んぼの中の舗装道路を歩き、突き当りのT字路を右に山際の道を進む。間もなくY字路に出たら左に戻るように曲がるが、以前有った標識やピンクのリボンは見当たらない。そのまま南に進むとトイレがあり、トイレを済ませてさらに南に向かって進む。急な階段を登ると、小高い丘の上に建つ浅間神社に出る。神社の前は平坦な芝生の広場になっていて、ベンチやテー

ブルが設置されている。ここから少し下ると本格的な山道になり、杉や雑木林の中を登るようになる。直ぐに金毘羅神社に下る道があるはずだが、案内標識が無くなり分岐を見過して尾根を直進する。しばらく尾根道を歩き行燈峰への分岐を探すが、こちらも標識が無くなり通り過ぎてしまった。アップダウンを繰り返しながら進み、送電塔が立つピークに着いた。ここからの展望が良く、日光連山やこれから周回する東尾根が見渡せる。ここから一旦下り夫婦坂を登り返すと小ピークに出て、さらに登ると送電塔が立つピークに出る。ここからの展望も素晴らしく高度が上がった分、雨巻山方面の山々が良く見える。風が少しあるので鉄塔の下で休憩し、オレンジや甘酒をいただき水分を補給する。



ここからも快適な稜線歩きが続き、大郷戸三角点や大岩、326mP、大郷戸アルプス最高点等、アップダウンを繰り返しながら高度を上げて行く。一旦大きく下り笹の道を巻くように進み、本日の目的地富谷山への分岐に着く。分岐から富谷山へ向かうと直ぐに「立ち入り禁止」の札が下がり、ロープで入れないようにになっていた。これを見て、ここまで手作りの案内標識が全て撤去された原因が分かった。富谷山は採石会社の私有地であり、採石会社が「立ち入り禁止」の措置を取ったようだ。とりあえず自己責任で山頂を目指し、ロープをくぐって山頂を目指す。人が歩いて無いよう登山道はヤブ状態だったが、枯れたススキをかき分け何とか山頂付近に出



られた。ところが山頂では重機が2台作業しており、山頂に登るのを諦め分岐まで戻って来た。分岐から北東に回り込むように進み、大郷戸東尾根に取付くと快適な稜線歩きが続いている。ところがこちらの尾根も「立ち入り禁止」の札が下がり、危険なので立ち入らないようロープが張られていた。こちら東尾根下の採石会社の私有地で、登山者が立ち入らないようロープを張ったようだ。これほど良いコースを地元の方達が、手間暇かけて整備されたのにもったいないことである。ここも登山道は全く問題ないので自己責任で通過し、昼食予定の回顧の峰まで登って行く。展望が良い稜線歩きが続き、雨巻山や三登谷山、高峰等の山々の展望が素晴らしい。回顧の峰に着くと、以前有ったベンチや標識は撤去されていたが、予定通りここでランチタイムとする。お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、豪華なお惣菜も並んで美味しくいただいた。風も無く穏やかな天気にも恵まれて、展望を楽しみながら至福のひと時を過ごせた。ここからもアップダウンを繰り返しながら進むが、徐々に高度が下がるので西尾根程きつくない。送電塔が立つピークを2つ越え、山本三角点が置かれたピークを越すと緩やかに下るようになり、平坦な場所に出て東尾根休憩所で最後の休憩を取る。

ここから笹の道を緩やかに下ると道路に出て、集落の間を抜けると三ノ宮神社に着く。靴を履き替えたら車に乗り、道の駅「ましこ」でトイレと買い物を済ませ無事道の駅「しもつけ」に帰着した。

こちら東尾根下の採石会社の私有地で、登山者が立ち入らないようロープを張ったようだ。これほど良いコースを地元の方達が、手間暇かけて整備されたのにもったいないことである。ここも登山道は全く問題ないので自己責任で通過し、昼食予定の回顧の峰まで登って行く。展望が良い稜線歩きが続き、雨巻山や三登谷山、高峰等の山々の展望が素晴らしい。回顧の峰に着くと、以前有ったベンチや標識は撤去されていたが、予定通りここでランチタイムとする。



お湯を沸かしてカップ麺やスープを作り、

豪華なお惣菜も並んで美味しくいただいた。風も無く穏やかな天気にも恵まれて、展望を楽しみながら至福のひと時を過ごせた。ここからもアップダウンを繰り返しながら進むが、徐々に高度が下がるので西尾根程きつくない。送電塔が立つピークを2つ越え、山本三角点が置かれたピークを越すと緩やかに下るようになり、平坦な場所に出て東尾根休憩所で最後の休憩を取る。

ここから笹の道を緩やかに下ると道路に出て、集落の間を抜けると三ノ宮神社に着く。靴を履き替えたら車に乗り、道の駅「ましこ」でトイレと買い物を済ませ無事道の駅「しもつけ」に帰着した。